



自由民主党 台東区議会議員

高森きみこ議会報告



子育て・若者支援特別委員会委員長 企画総務委員会委員

台東区青少年問題協議会委員 自由民主党台東総支部女性部長

'23.1

3年ぶりに行動制限の無い年末年始となりました。年末の買い物客や外国人を含む観光客の増加、帰省する人も増え交通機関や道路の混雑もニュースとなりました。初詣の人並や箱根駅伝の観客も沿道を埋め通常の光景となってきています。しかしマスク・手洗い・3密を避ける等の感染予防を忘れる事は出来ず、感染拡大が収まることを願うばかりです。また、オミクロン株対応ワクチンの接種を国も推奨し、区は接種体制を充実していますので区民の皆様のご理解が大切です。さらに、インフルエンザの流行が懸念されることから、高齢者インフルエンザワクチン接種を無料で、小児インフルエンザワクチン接種の一部助成(2300円)も実施しています。一人一人に関わる健康維持の支援をこれからも進めて参ります。一方で、ロシアによるウクライナ侵略や異常気象の被害による農作物の不良が世界経済の荒波となり、私たちの生活にも急激な電気ガス・灯油・ガソリン・食品の値上がりなどの影響を及ぼしています。すでに区も、福祉・介護・教育・保育分野の補助金を用意し値上がり分の支援をしています。経済波及効果として、12月には PayPay 決済ポイント20%還元を実施しました。臨時議会を開き、こども商品券での子育て家庭の支援もいち早く決定しました。これからも実情を踏まえ区民の皆様の声を区政に反映して参ります。

台東区議会第2回臨時会 11月4日 子供商品券を決定

区独自に子ども商品券を発行し、日々成長する子供の健全育成を応援し、年末の需要の高まる時期に区内事業者の支援に繋げ、地域経済活性化に資するよう決定しました。



平成19年4月2日以降に生まれた方(中学3年生以下)11月1日現在妊娠中の方

子供1人 3万円分商品券 所得制限なし約2万人 予算 商品券 600,000千円 事務費 35,000千円

台東区議会第4回定例会 11月25日～12月20日

台東区長期総合計画と台東区行政計画中間のまとめが示されました。



令和2年当初からの新型コロナウイルス感染症の拡大は区民生活や事業所の活動に大きな影響を及ぼしました。また、孤立・孤独問題や、働き方改革、デジタル化の急速な進展など社会経済状況の変化を的確に捉え、効率的・効果的に施策を展開するために計画の一部修正を行います。(令和5年度～10年度までの6年間の計画)

令和4年度一般会計補正予算第7回・第8回 主な内容

ふるさと納税 台東区への寄附金額が想定(2億円)を上回り返礼品提供や民間サイト利用料を増額5千万円

福祉タクシー及び自動車燃料費助成 タクシー料金の引き上げ分を対象者へ、福祉タクシー利用券を追加支給
追加支給額:月額500円×4か月=2千円対象者 2,650人 補正額 6,653千円

ベビーシッターによる一時預かり利用支援 対象を未就学児から小学3年生までに拡大(令和5年1月～)
利用料助成:1時間当たり2,500円 限度:児童一人につき・年度あたり144時間 都認定事業者に申し込み

給食食材等緊急支援 保護者負担0に! 小学校・中学校・幼稚園・保育所等・こども園(令和5年1月～3月)

学校給食法では、学校給食に係る施設・設備・運営に係る経費は学校設置者の負担、その他の経費である食材費は保護者の負担とされています。しかしながら急激な物価高騰を受けて区は経済対策として、食材費等も緊急支援する事を決めました。実質保護者の負担は0になります。

(東京23区では、令和5年1月から保護者負担0になるのは台東区のみ)

区立小学校19校・中学校7校 私立区立幼稚園653人

私立区立緊急保育園1205人 私立区立こども園310人 合計 166,586千円



令和4年度一般会計補正予算第9回

出産・子育て応援ギフト 195,000 千円 国の補正予算に計上された「出産・子育て応援交付金」に基づきます。国が力を入れている出産や子育て支援対策が充実します。出産一時金は公的医療保険より出産時の負担軽減のため支給されています。現在の42万円から令和5年度より50万円に引き上げられます。

さらに区では伴走型相談支援を充実するとともに経済的支援を一体として実施します。



☆**出産応援ギフト** (5万円相当) 一妊娠届出事の面談(ゆりかご・たいとう)を実施した妊婦

☆**子育て応援ギフト** (5万円相当) 一出産後の面談(乳児家庭全戸訪問)を実施した養育者

令和4年4月以降にさかのぼって適用されます。簡易アンケートと一緒に申請書をお願いします。

開始時期:都が実施する広域連携の仕組みを活用し Web カタログギフトとなる予定です。

ゆりかご・たいとう面談の充実 3,979 千円 妊娠期の面談終了後子供商品券 1万円分を進呈しています。

妊娠期における伴走型支援を充実し妊娠届時の面談に加え、妊娠 8 か月頃希望者に 2 回目の面談実施します

渋谷区神南ニューボラ子育て支援センターCOしびや 子育て・若者支援特別委員会で視察 12月21日



「出会う、集う、語る、つながる。地域みんなで子どもをそだてる。」をコンセプトに拠点施設として令和3年8月2日に渋谷区役所の近くにオープンしました。

入口から間口一杯の広い階段と壁一面の本棚が印象的。2階の遊びのひろばとアトリエに繋がり、食べる味噌汁を提供する Café も

この一角にあります。1~3 階が子育てひろばで3階は短期緊急保育室としても活用、4~5階中央保健相談所 6 階教育センター、7階子供発達相談センター、8階子ども家庭支援センターとなっています。全体に明るく木材のぬくもりを感じます。ニューボラはフィンランドの制度で妊娠期から就学前までの子育て家庭を同じ保健師が担当する仕組みです。台東区で北上野2丁目に建設予定の施設の参考になるお話も聞け勉強になりました。

金融庁は事業者に対する金融支援の強化を打ち出し、コロナ融資の**返済猶予期間の延長**などの条件変更を金融機関に求めています。債務者が中小企業者である場合、銀行における実行率は98.9%協同組織金融機関における実行率は99.5%(令和4年10月末時点)返済猶予期間の延長は金融機関にご相談ください。

第10回上野の森ハーフマラソン大会 12月18日(日)午前7:30スタート



私が実行委員会の総務委員長を務めている上野の森ハーフマラソン大会は NPO 法人大江戸の協力を頂き、感染対策をとしての開催です。東京都、台東区の後援を頂き、上野警察署(ランナー10人参加)上野消防署、東京都東部公園緑地事務所、上野高校、上野中学校、御徒町台東中学校、東叡山寛永寺、上野精養軒、地域の団体、町会、企業のご協力を頂き750人のランナーが10km、ハーフマラソンに挑み気持ちのいい汗をかきました。ご協力頂きました皆様、ランナーの皆様ありがとうございました。

高森きみこ区政報告会と懇親の集い開催 11月24日 午後6時30分

東天紅で3年ぶりの開催です。辻清人衆議院議員、服部征夫区長、鈴木純都議会議員、片山さつき参議院議員、丸川珠代参議院議員、生稲晃子参議院議員代理のご出席を頂き、深谷隆司都連最高顧問からメッセージを頂きました。身に余る激励の言葉や、ご出席頂いた町会、団体、企業や多くの皆様の温かいお気持ちを深く胸に受け止め、全身全霊で区政に邁進してまいります。今後共ご指導賜りますようお願い申し上げます。

ご意見・ご要望は→高森きみこ事務 台東区東上野 3-7-9-303 TEL/FAX3831-4608

台東区議会議員 高森きみこ 区政報告会と懇親の集い

